

NEWS BRIEFING

太陽フレアからの明るい光

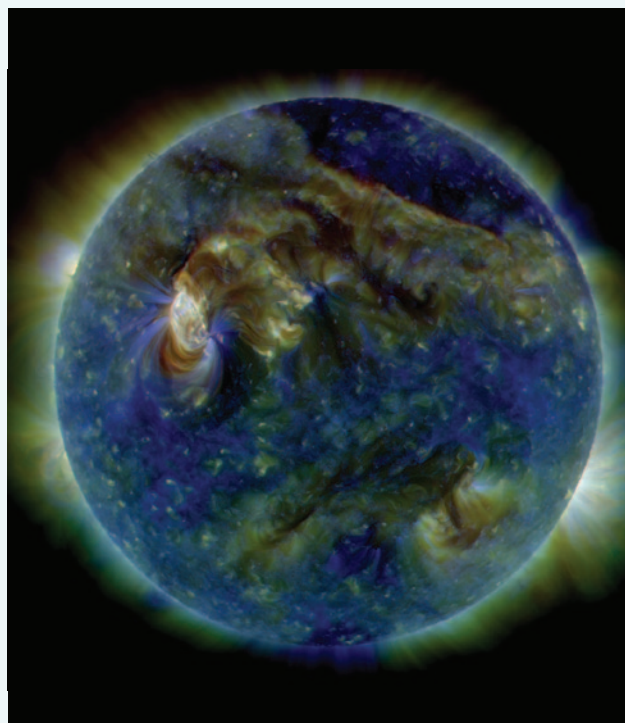
Bright lights from solar flare

2010年8月12日号 Vol. 466 (800)

8月1日に太陽表面でCクラスに相当する中規模の太陽フレアが発生し（写真左上の白い部分）、その後、地球の大気中で美しいオーロラが輝いた。フレアからの荷電粒子は、近年まれにみる速さで地球にやってきて、8月3日から4日にかけて地球の磁場と相互作用し、オーロラを作り出した。太陽は近年、これまでにない長い間活動が低下した状態にあった

が、今後、活動が盛んになっていくと予想されており、今回の太陽フレアもその表れである。太陽フレアは、地球に向いている側の太陽表面の爆発的な活動と一致している。写真は、4月末に稼働を開始したNASAの太陽観測衛星「ソーラー・ダイナミクス・オブザーバトリー」により撮影された。

■
(翻訳：三枝小夜子)



NASA/SDO/AIA